

日野町の未来をディスカッション 日野町リノベーションLabシンポジウム



今後の活動などについてパネルディスカッション



シンポジウムの前には、おいしい食事が提供されました。

2月29日、旧黒坂小学校校舎で、日野町リノベーションLabシンポジウム「中山間地域における持続的な地域づくり〜鳥取県日野町リノベーションLabでの研究の今とその後〜」が行われました。

日野町リノベーションLabは、地域の課題を解決するため、旧黒坂小学校を拠点として「人材育成・地域づくり・拠点づくり」の3つの柱を軸に研究を行っています。当日は、同事業に参加している団体の研究成果報告と、パネルディスカッションが行われました。

第一部の研究成果報告では、農林水産省農林水産政策研究所の玉木志穂さんが、高齢者の地域活動の参加

状況と幸福感の関係について発表。また、島根県中山間地域研究センターの東良太さんは、町外に転出した子どもについて研究し、日野町が困ったときにいつでも手伝いに帰ってきてもらえるよう互いをつなぐ役割を、このリノベーションLabが担っていききたいと話しました。

第二部は、コメンテーターや第一部の登壇者などによるパネルディスカッション。第一部の内容を踏まえ、今後の研究方針やラボの連携についてなど、リノベーションLabの在り方について話し合われました。

当日の様子はオンラインでも配信され、会場参加も含め約160人が参加しました。

トップレベルのプレーを間近で ソフトテニス講習会in日野町



熱のこもった指導をする村上さん（中央）

全国で活躍するソフトテニスのトップアスリートを招き、指導を受けて上達のきっかけをつかんでもらうため、2月18日、日野高校テニスコートで、「2023ソフトテニス講習会in日野町」が開かれました。

講師は、NTT西日本ソフトテニス部選手兼コーチの村上雄人さんと、四国大学女子ソフトテニス部監督の黒羽祥平さん。参加した町内外の小中高校生の児童生徒ら48人は、真剣な表情でトップレベルのプレーを見て、技術を学びながら指導を受けました。

コロナ禍明け、4年ぶりの寄附金贈呈

町観光協会が寄附金を贈呈



町長と観光協会員で寄附金を囲み、記念撮影

2月29日、町観光協会（小谷澄男会長）が、令和5年度金持神社札所・金持テラスひの宝くじ売場の収益金の一部から、200万円を町に寄附しました。コロナ禍の影響で3年間中止しており、4年ぶりの寄附金贈呈となりました。

「コロナ対策では、町に助けができませんでした。町で全体をみて、観光事業に役立てていただきたい」と小谷会長。埴田町長は、「この重みは、人との交流が活発に再開したからだと思いません。大切にに使わせていただきます」とコメントしました。



いざという時に動けるように

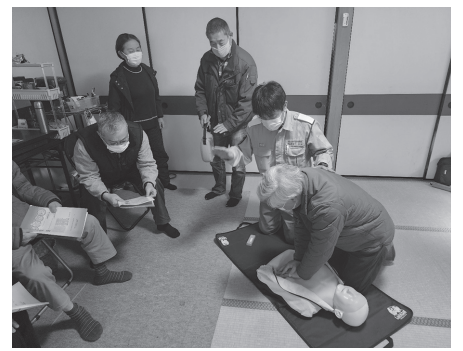
高尾地区で AED を活用した救命講習会

2月13日、高尾公会堂で、AEDを活用した救命講習会が行われました。

高尾地区では、今年度小さな拠点づくりの一環としてAEDを購入。その使用方法や救命方法を学ぶため、江府消防署から講師2人を招き、高尾・金持・後谷の住民19人が参加しました。

講習会では、容体が急変した人の命を守り救うための必要な知識と手法を受講。「AEDだけで助かるわけではなく、心臓マッサージを行いつつ、AEDを使わないといけない」と講師の方から説明を受け、その後実際に人形を使い、救命体験を行いました。

▶救命講習用の人形を使い、心臓マッサージの体験



★ご要望に応じ、AED講習会を開催します。興味のある集落等ありましたら、江府消防署救急担当（電話0859-77-2001）までご連絡ください。

ひな人形をユニークに飾り付け、にぎわいを

福よせ雛プロジェクト2024



人口減少が続く町ににぎわいを呼び込もうと、全国各地から集まったひな人形を展示する「福よせ雛プロジェクト」（伯耆の国・出雲街道根雨宿「福よせ雛」実行委員会主催）が、3月3日から始まりました。

飾られなくなったひな人形をユニークに飾り付け展示し、おひな様の「移住生活」をお披露目している同プロジェクト。ひな人形は金持テラスひのはじめ、町内各地で展示されています。

福よせ雛の展示は3月31日までです。ぜひご覧ください。

◀金持テラスひのに展示されたひな人形

また、2月27日には、役場町長室でイベントを開催。埜田町長や実行委員会のメンバーがオリジナル応援ソング「福よせ雛で会いましょう」に合わせ、ダンスを披露しました。

▶オリジナル応援ソングに合わせ楽しくダンス！



被災地支援に役立てて一。

日野学園生徒会が義援金を日本赤十字社へ寄付

今年1月に発生した能登半島地震を受け、日野学園児童生徒会が自主的に募金活動を開始。2月9日、集まった義援金を日本赤十字社鳥取支部に手渡しました。

募金総額：2万8541円

被災された方々の健康と、被災地の早期復興を心よりお祈り申し上げます。



▲日本赤十字社に義援金を手渡し日野学園8年生の長谷部夏帆さんと世垣桜さん